

令和7年度 庄内地域結核対策研修会 実施要領

1 目的

令和6年の山形県の結核罹患率は人口10万対4.1であり、全国の中で最も低い（低まん延）県に位置し、庄内地域の結核罹患率は人口10万対3.2であった。庄内地域では、近年、結核患者の高齢化が進み、発見の遅れによる患者の重症化や院内・施設内感染等の課題がみられ、結核患者の早期発見と院内等での感染拡大防止策の強化が求められている。

今回、医療関係者を対象に高齢者の結核及び結核院内感染対策についての理解を深め、結核患者の早期発見・早期対応や感染拡大防止へとつなげていくことを目的とし、本研修会を開催する。

2 実施主体 山形県庄内保健所 保健企画課

3 対象 医療機関、鶴岡・酒田地区医師会、鶴岡・酒田地区薬剤師会 等

4 日時 令和8年3月11日（水）午後6時から午後7時30分まで

5 開催方法 Microsoft Teams によるオンライン開催

6 内容

(1) 情報提供「庄内地域の結核の現状について」

庄内保健所 感染症対策担当

(2) 講演「結核の早期診断と治療の基本（仮）」

講師 山形県立中央病院 感染症内科・感染症対策部

部長 阿部 修一 氏

質疑応答

7 申込方法

インターネット「やまがたe申請」により、3月4日（水）まで申し込む

https://apply.e-tumo.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempString=r7shonaikekkaku



8 その他

医師で希望者には、日本医師会生涯教育制度に基づく指定講習会として1.5単位（カリキュラムコード：8感染対策1単位、11予防と保健0.5単位）取得